

「2024 年度 QC プロジェクト活動について」

マツダ病院では、改善力のある人材育成と病院最適化に向けた改善活動の推進を目的として

「QC＊1 プロジェクト活動」を展開し、報告会を開催しています。

2024 年度は、下表の 4 チームが活動、報告を行いました。優秀報告選考会の結果は下記のとおりです。

＊ 1 .Quality Control（品質管理）

テーマ 下段はチーム名	リーダー/ サブリーダー	メンバーの所属or職種
セントラルモニタにおけるテクニカルアラームの低減 アラーム減らし隊	中川莉沙/ 柳瀬由衣	臨床工学技士、看護師
「リハビリで出来るADL」と 「病棟でしているADL」の乖離の低減 リハビリFIVE	廣田康成/ 神山拓也	理学療法士、作業療法士、 看護師
採血業務をみんなでしょう！ ～患者さんの採血待ち時間を削減！～ NO MORE 時間泥棒	中山麻衣/ 石原直樹	臨床検査技師、 医師、看護師
誤嚥性肺炎患者への早期リハ栄養の提供 リ(Re)ニュー(N)アル(あるべき姿に)	村田翔太/ 平本剛史	管理栄養士、理学療法士、 作業療法士、言語聴覚士、 医師、看護師

2024年度QCプロジェクト表彰式

最優秀賞 (1位)

セントラルモニタにおけるテクニカルアラームの低減

チーム: アラーム減らし隊

リーダー: 中川莉沙 (臨床工学室)

優秀賞 (2位)

「リハビリで出来るADL」と「病棟でしているADL」の乖離の低減

チーム: リハビリFIVE

リーダー: 廣田康成 (リハビリテーション科)

優秀賞 (3位)

採血業務をみんなでしょう! ～患者さんの採血待ち時間を削減!～

チーム: NO MORE 時間泥棒

リーダー: 中山麻衣 (臨床病理検査室)

発表

2023 年度の QC プロジェクト報告会で最優秀賞を受賞した 2 チームのリーダーが、全国大会で発表し、ともに優秀演題に選ばれました。

大会名 第 25 回フォーラム「医療の改善活動」全国大会 in 岐阜
開催日 2024 年 11 月 15 日（金）～16 日（土）
開催地 岐阜市／じゅうろくプラザ（岐阜市文化産業交流センター）
主 催 一般社団法人 医療の T Q M 推進協議会
備考 参加施設 78 施設、演題数 121

第 25 回フォーラム セッション A 優秀演題

演題名：NST における低栄養リスク患者への早期栄養介入

演 者：栄養管理室 平野容子

チーム名：N(入院時から) S(すぐ) T(助け隊)

第 25 回フォーラム セッション B 優秀演題

演題名：心不全患者の退院後の運動継続率向上を目指して ～心不全患者におけるサポート体制の構築～

演 者：リハビリテーション科 長岡直

チーム名：心不全助け隊